



2024年9月号

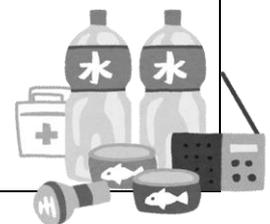
検査室だより

少しずつ夜の時間が長くなり、夏の終わりをを感じるようになりました。まだまだ暑い日は続きますが、着々と「秋」へと向かっています。暑い夏が終わるまでもうひと踏ん張りです。



9月1日は防災の日、9月全体は防災月間の月です。制定されたのは1923年に発生した関東大震災に由来します。8月には宮崎県日南市で震度6弱の地震を観測したほか、東海地方から奄美群島にかけて広い範囲で地震が観測されました。今回の地震発生により気象庁から初めて南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されたのは記憶に新しいのではないのでしょうか。特別な注意の呼びかけは終了していますが、大規模地震発生の可能性がなくなったわけではありません。日頃から地震の備えが必要です。いざというときのためにも準備ができているか下の表をチェックしてみましょう。

<input type="checkbox"/> 地域のハザードマップでどのような危険があるかを確認する
<input type="checkbox"/> 安全な避難場所・避難経路等を確認する
<input type="checkbox"/> 家族との連絡手段を決めておく
<input type="checkbox"/> 窓ガラスの飛散防止対策・タンス類や本棚の転倒防止対策をする
<input type="checkbox"/> ベッド頭上に物を置かない
<input type="checkbox"/> 非常持出品を準備しておく 水・食料…水3ℓ、食料3食分/人（最低3日分） 救急用品…ばんそうこう、包帯、常備薬など 衛生用品…簡易トイレ、ティッシュ、アルコール消毒など 貴重品…現金、身分の証明ができるものなど その他…懐中電灯、携帯ラジオ、バッテリー・電池など



オリンピックが終わり、今回も多くメダルと感動がありました。パラリンピックも始まりましたね。引き続き応援しましょう！

公衆保健協会 巡回技術課

